

まちの「今」をお届けします



スポーツによるまちづくり
INAC神戸会長による講演会

9月27日、サビエル高等学校で全校生徒を対象に、女子サッカーチームINAC神戸レオネッサの文弘宣会長による講演会が行われました。本年3月に市と大塚製薬㈱との間で締結された「スポーツによるまちづくりの推進及び健康増進に関する包括連携協定」の一環として開催。文会長は「夢を信じて努力しなければ何もつかめない。澤穂希選手をはじめ、チームで奮闘する彼女たちの大きな夢のため、私も環境を整えるよう努力し、その結果、ワールドカップ優勝とクラブの世界一へつながった。みなさんも夢のための努力は怠らないでください。必ず結果は出ます。」と熱く訴えました。

講演会後には、同クラブ15歳以下チームの米津美和監督が来校し、女子サッカー部を指導。生徒たちは監督のアドバイスに熱心に耳を傾けていました。



発掘調査の成果をわかりやすく解説
企画展 開催中！
「発掘された山口巡回展」

歴史民俗資料館で開催中の企画展「発掘された山口巡回展」。県埋蔵文化財センターが、平成27年度に行った県内の遺跡発掘調査の成果を、出土品や写真、パネルを使ってわかりやすく解説した企画展です。展示している秋根土塁跡（下関市）、殿久遺跡（美祢市）などから発掘された出土品は、主に古墳時代から江戸時代末期にかけてのものであります。

初日となった9月30日には、県埋蔵文化財センター事業課長の河村吉行さんを講師に、講演会「陸の遺跡と水中の遺跡」を市民館で、ギャラリートークを歴史民俗資料館で開催しました。市内外から多くの人々が参加し、講師に質問をしたり、資料に目を通したりして、歴史に思いをはせていました。

企画展は11月12日(日)まで。休館日は月曜日、11月3日(祝)です。11月5日(日)には関連イベントをおのだサンパークで開催します。(10ページ)

詳しくは、歴史民俗資料館(☎83-5600)までお問い合わせください。



講演会



河村講師

出土品